ルを決めたり、バトルロボットで対戦を楽しんだりしました。

資生館小3年の渋谷蒼さんは「ロボットの操縦は初めてだったけれど思ったよりも簡単で、うまく動かせた」、弟で1年の湊君は「すごく楽しかった」と満足そうに話しました。

イベントの収入の一部は、市社会福祉協議会を通じて児童養護施設へ寄付されます。

（ライター・林由紀子）

クイズやアニメで税金の仕組み学ぶ

小学校で租税教室

手稲区 札幌西法人会青年部会による「租税教室」が12、1月、手稲区と西区の小学校5校で順次行われています。

12月10日には手稲区の稲穂小、前田中央小、西区の二十四軒小、13日には西区の発寒東小で行われました。

稲穂小では6年生約90人が授業を受け、「税金で作られている施設はどれか」「税金は何種類あるか」などのクイズに答えたり、啓発アニメを見たりして、税金の使い道やどのように役立てられているのかを学びました＝**写真**＝。また紙幣と同じ大きさの紙の束が1億円分用意され、子どもたちは量や重さを実感して歓声をあげました。授業後、児童から「税金がないと生活が成り立たないということを知った」「難しい税金のことをクイズで教えてもらえて、よく分かった」などの感想が寄せられました。

1月28日には、西区の琴似小学校で行う予定です。

（ライター・坂井哲也）

し」体験、太いタイヤで雪上を走る「ファットバイク」試乗、森の中を散策する「スノーシューハイクミニツアー」など盛りだくさん。雪中でのテント泊（18、19日、有料で要予約）も体験できます。特別ゲストの「南極料理人」こと西村淳さんの「南極食堂」やダッチオーブンを使った「石焼きいもコーナー」、「ごろごろアイスクリーム作り」など食も充実。18日夜には、雪で作った巨大な壁をスクリーンに世界各地の雪山などで撮影された貴重な映像を鑑賞する「バンフフィルム上映会」（降雪の場合は室内）を開きます＝**写真は昨年**＝。

入場料は300円（3歳未満無料）。食のメニューはそれぞれ料金がかかります。テント泊の予約や問い合わせは☎598・3100へ。

（ライター・井上浩二）

休み初日、家族連れでにぎわうゲ-ス脇に樹氷が輝いていました。

（ちょうず）が凍って神秘的でした。

リポーター・中島聖子

☆**農試公園で新春凧づくり**

【西区】今年の干支（えと）のねずみをモチーフに

札幌からちょっといい旅 の道新観光 information ☎011-241-6401 営業時間 月～金 9:30～18:00 ※土・日・祝・振替休日は休業

フジドリームエアラインズで行く山形スペシャル 3日間 新千歳空港発着